

* 2009 年 10 月 2 日改訂(第二版)
2006 年 3 月 15 日作成(第一版)

医療機器届出番号:27B1X00051000005

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 経腸栄養注入セット 70400000

ナイスフロ経腸栄養セット

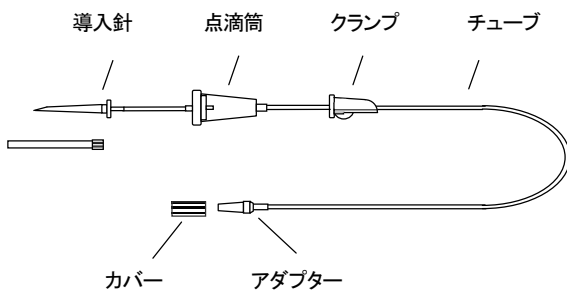
再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・アルコール等の有機溶剤を含む消毒剤を使用しないこと。[接続部にひび割れが生じる場合がある。]
- ・経腸栄養剤の投与以外には使用しないこと。[静脈内注射には使用しないこと。]

*【形状・構造及び原理等】

(構造図)



部品名	材質
導入針	ABS樹脂
チューブ	ポリ塩化ビニル樹脂
点滴筒	(キャップ)ABS樹脂、(本体)ポリ塩化ビニル樹脂
アダプター	ABS樹脂

- ・上図は代表例です。
- ・アダプターの外径は3.8mmと誤接続防止の6.0mm(NSタイプ)の2種類あります。
- ・本品はポリ塩化ビニル(可塑剤:フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))を使用しております。

【使用目的、効能又は効果】

本品は、胃又は腸に挿入したカテーテルと連結して経腸栄養剤を投与する。

【品目仕様等】

引張り強度:10N

【操作方法又は使用方法等】

操作方法

- ①セットのクランプを完全に閉じ、導入針のキャップをはずし、栄養剤バッグの所定位置に導入針を奥までしっかりと挿入します。
- ②セットを接続した栄養剤バッグをつるし、点滴筒を軽く指で押し離すと栄養剤が入ります。この操作を繰り返し、エアー混入防止のため点滴筒の半分程度まで栄養剤をためます。栄養剤バッグは患者の頭上60cm以上の高さに設置してください。
- ③アダプターからカバーをはずし、クランプをゆるめて、チューブ内の空気を押し出した後、クランプを再び完全に閉じます。
- ④栄養チューブが詰まっていないこと、正しい位置にあることを確認し、アダプターを鼻腔チューブ、胃・腸瘻チューブに接続してください。
- ⑤クランプを徐々にゆるめ、速度を調整し、投与を開始します。

〈使用方法に関連する使用上の注意〉

- ・アダプターとの接続部は、使用中接続が緩まないように、しっかりと接続し、漏れ等が無いように注意してください。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・脂溶性の薬剤・栄養剤等ではポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出する恐れがあるので、注意すること。
- ・包装が破損、汚損している場合や、製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- ・包装を開封したらすぐに使用し、使用後は感染防止に留意し安全な方法で処分すること。
- ・脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤などを含む医薬品を投与する場合は、コネクタ等のひび割れについて注意すること。[薬液によりコネクタ等ひび割れが生じ、薬液漏れの可能性がある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。]
- ・使用中は本品の破損、接続部のゆるみ及び薬液漏れ等について、定期的に確認すること。
- ・ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1.貯蔵・保管方法

- ・水ぬれに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所をさけて保管してください。

2.使用の期限

- ・箱の使用期限欄を参照してください。「自己認証(当社データ)による」

【包装】

100本入り/箱 20本入り/箱

【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

〈製造販売業者〉 三矢メディカル株式会社
〒581-0053 大阪府八尾市竹濑東4丁目17番地
TEL 06-6707-9105

〈製造業者〉 三矢メディカル株式会社